

景観文化財学

景観

No.	書名 / 論題	編著者	資料の解説 / コメント
157	歴史的環境：保存と再生	木原啓吉 著	世界・日本の文化遺産保全運動と関連する政策の歴史を整理し、成果と課題を堅実な理論を背景に述べる。歴史的環境を知る格好の教科書。
158	文化的景観：生活と なりわいの物語	金田章裕 著	文化的景観は日本の文化財の新しい概念です。生活と生業を物語る景観をどう捉え、守るか。地理学者の問いかけ。
159	エコミュージアム・理念と活動：世界と日本の最新事例集	日本エコミュージアム研究会 編	エコミュージアムの国内と海外それぞれの現状を、豊富な写真とデータで紹介。類書に『エコミュージアム：21世紀の地域おこし』
160	エコミュージアムへの旅	大原一興 著	地域全体をまるごと博物館と見立てる、エコミュージアム。地域文化の保存活用手法を、詳しく紹介。
161	町並み保存のネットワーク	宮澤智士 編；三沢博昭写真	町並み保存とは何か、どんなプロセスで、何が保存されているのか。多様な事例から、歴史的町並みについて考える。基本的事項が分かる。
162	日本の世界文化遺産を歩く	藤本強 著	日本の世界文化遺産11か所を訪れ、それぞれの歴史的意味、現在の景観等について紹介。
163	歴史的景観とまちづくり	西山卯三 著	歴史的景観を文化財と捉え、日本各地の歴史的町並みや建造物の保存活用例の成功・失敗例から、まちづくりのあり方を問いかけます。
164	文化遺産と生きる	飯田卓 編	文化遺産を支えるコミュニティに着目。無形遺産の担い手、遺産と住民の生活・観光化をめぐる課題を検討する。
165	文明史のなかの文化遺産	飯田卓 編	文化遺産を支えるコミュニティに着目。地域住民との関係性、変化する伝承、新旧コミュニティのあり方を検討する。
166	震災後の地域文化と被災者の民俗誌：フィールド災害人文学の構築	高倉浩樹、山口睦 編	被災後の人びとと地域社会の変化を、民俗学・人類学・宗教学の立場で見つめ、生活文化が災害からの再生と減災に果たす役割を考察します。
167	世界遺産バリの文化戦略：水稲文化と儀礼がつくる地域社会	海老澤衷 編	棚田で特徴的なバリ島のスバック(水利組織)という文化遺産はどう形成され、人や自然と結びついてきたのか。その背景を解き明かします。
168	英国ナショナル・トラスト	[清水順子 編]	イギリスを代表する自然・文化保護の仕組みである、ナショナル・トラスト。トラスト活動の概要と保護区域を紹介。類書に『ナショナル・トラストへの招待』
169	水と世界遺産：景観・環境・暮らしをめぐる	秋道智彌 編	水をキーワードに、世界遺産が抱える自然保護、観光、住民とのあつれきといった課題を取りあげ、世界遺産と環境や暮らしとの関わりを見つめます。
170	中国の歴史都市：これからの景観保存と町並みの再生へ	大西國太郎、朱自焯 編；井上直美監訳	日中共同調査により、中国の歴史都市における日常生活や、景観保存、町並みの修復を明らかにしています。
171	文化的景観を評価する：世界遺産富山県五箇山合掌造り集落の事例	垣内恵美子 著	『文化財の価値を評価する』に続き、文化的景観について、観光や地域振興との関わりから評価方法を検討。類書に『文化財の価値を評価する：景観・観光・まちづくり』
172	岩泉・海と小本：東日本大震災を経て、ふるさとを見る・知る・探るビジュアル史料	岩手県立大学総合政策学部 編	震災以前、2011年震災時、復興の日常風景を記録。岩泉の自然と社会について解説を加えた地誌。
173	棚田の自然景観と文化景観	春山成子 編著	文化的景観に選定される例も多い棚田。棚田を文化、自然の各方面から掘り下げ、守り伝える意義を追究。類書に『棚田保全の歩み：文化的景観と棚田オーナー制度』
174	秩父地域まるごと博物館構想シンポジウム報告集	野外調査研究所	埼玉県秩父地域でエコミュージアムの活動が続けている関係者が集ったシンポジウムの記録です。
175	今井の町並み	渡辺定夫 編著	中世末の町並みが残る檀原市今井町。町並み保存の流れをふりかえり、広く日本の町並み保存について考えます。

176	重要文化的景観への道：エコ・サイトミュージアム田染荘	海老澤 衷、服部 英雄、飯沼 賢司 編	大分県豊後高田市の田染荘は、平安から中世の荘園です。田染荘の歴史的、文化的意義を多方面から探ります。
177	真壁の町並み：伝統的建造物群保存対策調査報告書	河東 義之、藤川 昌樹 編集	茨城県真壁の町並み保存の報告書。真壁は2011年の東日本大震災で被災しました。
178	よみがえれ和歌の浦：景観保全訴訟全記録	和歌の浦景観保全訴訟の裁判記録を刊行する会 編	万葉集以来の美しい景勝地、和歌の浦の景観保全を求めた住民訴訟の全記録。歴史的景観権を問いかける本書は、市民目線の文化財保存の良き参考書です。
179	「鞆の浦」の歴史保存とまちづくり：環境と記憶のローカル・ポリティクス	森久 聡 著	道路建設と保存で揺れた鞆の浦。なぜ人々は鞆港を守る運動に尽力したのか。地域の歴史、社会、政治風土と人々の記憶から全容を解明。
180	異人館復興：神戸市伝統的建造物修復記録	神戸市教育委員会 編	1995年の震災で大きな被害を受けた、神戸市北野の異人館群の復興過程を記録しています。
181	異人館のある町並み北野・山本	神戸市教育委員会事務局社会教育部文化財課 編	神戸の異人館は港で働く外国人の町として形成、発達してきました。観光地で知られる町並みの保存活動をまとめたガイドブック。類書に調査概要(1976)、調査報告書(1982)
182	古代景観の復原	日下 雅義 著	大地に刻まれた古代人の多様な営みと知恵を掘り起こし、万葉集にうたわれた景観を復元しています。
183	古地図で見る神戸：昔の風景と地名散歩	大国 正美 著	神戸の一昔前の風景を、古地図をもちいてたどる。神戸散策にも使える歴史ガイド。
184	歴史まちづくり法ハンドブック	歴史まちづくり法研究会 編	歴史まちづくり、という「まちづくり」に歴史文化を取り込む制度。仕組みを紹介し、活用方法を紹介するハンドブック。
185	ランドスケープ制度論考：景観法、歴史まちづくり法、都市緑地法等都市におけるランドスケープ関連法制度に関する考察	舟引 敏明 著	都市の景観形成に関わる景観法、歴史まちづくり法、都市緑地法について説く。
186	日本の文化的景観：農林水産業に関連する文化的景観の保護に関する調査研究報告書	文化庁文化財部記念物課 監修	近代以降著しく変化した農林水産業を中心に、文化的景観の現状をまとめた調査報告。
187	都市の文化と景観	探掘・製造、流通・往来及び居住に関連する文化的景観の保護に関する調査研究会 編	文化的景観は近代化のなかで残されてきた景観の保護を目的としています。都市や産業遺産に関わる景観の調査報告。
188	北野『雑居地』ものがたり	北野『雑居地』ものがたり執筆・編集委員会 著	明治開港後に外国人と日本人の雑居地として始まった北野。その歴史と現在の町並み保存の過程を振り返ります。
189	景観用語事典	篠原 修 編	景観とは何か。建築学等で一般的な概念をまとめ、文化的景観といった風景までを項目ごとに解説。増補改訂版。類書に『景観法と景観まち
190	景観からよむ日本の歴史	金田 章裕 著	写真や古地図を手がかりに、京都や荘園、城下町などの景観を通して、人びとの営みの歴史をたどります。岩波新書

191	景観人類学入門	河合洋尚 著	景観人類学とはどのような分野であるのか、その視点や研究の概念を示す入門書。
192	景観から風土と文化を読み解く	柳澤雅之 著	景観から得られる情報と、現地での聞き取りや文献の情報をどう組み合わせるのか。調査の基礎的な視点と方法を具体的に示す。
193	西村幸夫文化・観光論ノート：歴史まちづくり・景観整備	西村幸夫 著	歴史まちづくり法の制定から今日までを振り返り、歴史文化を活かした住民主導のまちづくりを提言しています。
194	景観利益の保護法理と裁判	富井利安 著	景観は法的にどう保護できるのか。国立市、鞆の浦などの事例から具体的に考察します。
195	くらしの景観：日本と中国の集落	奥谷三穂、 上杉和央 編	集落景観はどう成り立っているのか、日中の対比から考察する。
196	景観生態学	日本景観 生態学会	景観の構造や機能を多面的に読み解く、景観生態学の手法を学ぶ教科書。
197	災害伝承の大研究：命を守るために、どう伝える？	佐藤翔輔 監修	災害をどう継承するか。口伝や石碑など伝える取り組みを学ぶ。
198	歴史は景観から読み解ける：はじめての歴史地理学	上杉和央 著	景観を歴史的に、時空間を行き来して読み解く。歴史地理学の研究を平易に紹介。
199	よみがえる荘園：景観に刻まれた中世の記憶	海老澤衷 編	文献や絵図などと現地の徹底的な調査により、中世荘園の景観を復原し、列島の人びとの営みを探る。
200	エコミュージアムと大学博物館	浅野敏久 編著；広 島大学総 合科学部	広島大学で取り組まれてきた、エコミュージアムの実践のしかたを、実際の記録と共にみつめる。
201	地形からみた歴史：古代景観を復原する	日下雅義 [著]	古代の景観を地形環境の分析を基に復元する。
202	失われた景観：戦後日本が築いたもの	松原隆一 郎著	都市化によって失われた景観を神戸や真鶴など各地に取材し、景観保全を鋭く問う。
203	町並み保存運動の論理と帰結：小樽運河問題の社会学的分析	堀川三郎 著	小樽運河の保存運動を振り返り、その内実と全国の同様の地域への導きとする。
204	歴史的環境の社会学	片桐新自 編	京都、小樽、埼玉など各地の実例から、町並みや景観、文化遺産の保全をめぐる論理と固有性を問う。
205	水と暮らしの風景史：古地図と景観がひらく飛鳥	飛鳥資料 館[編]	江戸～明治の古地図・古文書や文化的景観の調査成果から、河川・ため池・用水などをめぐる飛鳥の景観を読み解く。